

令和6年度 巨理町いじめ問題再調査委員会

第24回委員会 会議録

- 開催日時 令和6年12月18日（水）午後2時30分
- 開催場所 悠里館 3階 視聴覚ホール
- 出席者 長谷川啓三委員長、鎌田健司副委員長、神春美委員、
佐々木央委員、川端壮康委員
- 説明のために出席した者
大堀俊之総務課長、久保参事兼総務班長

【公開】

（事務局久保） それでは定刻になりましたので、只今より第24回巨理町いじめ問題再調査委員会を始めさせていただきます。始めに長谷川委員長より挨拶を頂戴致します。

（長谷川委員長） 今日では答申を申し上げる、報告書の形で提出をする日でございますが、委員会としては24回目でございます。月に1回程度ですから約2年の月日を費やしてきました。遠方からの委員をはじめ、毎回対面をして議論をする。それ以外にも守秘義務に配慮しながらメール等でやりとりをしたり、関係の方々の聞き取り調査を行っ

てきて今日になりました。実際の委員会では、ほんとに議論が白熱するような場面も多々あり、そういう経緯で今日に至ったという事であります。今日、答申をさせていただきますが、実際にはこの報告書を基に、具体的な作業を、町あるいは関係機関がやられることになるかと思いますが、とりあえず今日は報告書を提出するという事で、関係の皆さん、ご遺族、教育委員会、それから亘理町はじめご協力いただいた方々にお礼を申し上げます。ありがとうございます。

(事務局久保) 続きまして答申を行います。委員の皆様にご審議いただいた結果を亘理町長へ答申していただきます。長谷川委員長、山田町長、前の方にお問い合わせいたします。

(長谷川委員長) 亘理町長山田周伸殿。亘理町いじめ問題再調査委員会委員長長谷川が申しあげます。亘理町立中学校における生徒の死亡事案に関する再調査についての答申でございます。当委員会は貴町から諮問を受けた事項について、慎重に審議し議論を重ね、結論を得ましたので別紙のとおり答申をいたします。

【委員長から町長に対し答申書及び調査報告書を提出】

(事務局久保) それでは閉会に移らせていただきます。閉会にあたりまして亶理町長の山田周伸より挨拶を申し上げます。

(山田町長) 長谷川委員長はじめ委員の皆様、この度は、亶理町いじめ問題再調査委員会のご審議に格別のご支援ご協力を賜りましたこと、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。本日亶理町立中学校における生徒の死亡事案に関する再調査の答申を受け、ひとつの区切りとすることができましたこと、衷心より感謝申し上げます。ご審議を賜りました委員の皆様に対しましては、事実確認のみならず、再発防止への提言も盛り込んでいただくなど、時間をかけて議論を重ねていただきました。再調査委員会として活動いただきました2年余りの時間は、我々にとっても、勉強させていただく時間であったと、今改めて実感しているところでございます。今後とも、何卒、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご活躍をお祈り申しあげまして、略式ながら御礼の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。そしてまたご遺族の皆様に対し

でも一言、ご挨拶をさせていただきます。改めましてお亡くなりになりましたご子息様に対し衷心より哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の皆様にご挨拶をさせていただきます。改めましてお亡くなりになりましたご子息様に対し衷心より哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の皆様にご挨拶をさせていただきます。当委員会は令和4年12月に第1回を開催し、当初は令和5年度内での終了を予定しておりましたが、調査を進めるなかで、様々な事項の確認が必要となったことから、本日まで約2年もの月を要することになり、大変ご心配をおかけいたしました。その間、ご遺族及び関係者の皆様には、傍聴のために、委員会開催のたびに会場までご足労頂きました。本日、答申書とともに提出をいただきました調査報告書の中で「自死の原因」の一つとしまして、様々な要因のなかに「学校の不適切対応」なども挙げられたことに対しまして、町を代表して心からお詫びを申し上げます。本当に申し訳ございませんでした。今後は、調査報告書において提言いただきました事柄を真摯に受け止めまして、持続可能な教育現場の実現に邁進して参りたいと、そのことをお伝えしまして、私からのあいさつとさせていただきます。重ね重ねになりますけれども、本当に申し訳ございませんでした。

(事務局久保) 以上を持ちまして第 24 回巨理町いじめ問題再調査委員会を終了いたします。